

姉妹都市フィリピン共和国ケソン市へ消防車両を寄贈しました

千葉市は、市内において使用していた消防車両2台を、姉妹都市であるフィリピン共和国ケソン市へ、「ケソン市に消防車を贈る会」(会長 向後 保雄 市議)を通じて寄贈しましたので、お知らせします。

1 寄贈日

令和6年5月28日(火)

2 寄贈車両

小型動力ポンプ付積載車 2台

(平成11・12年式、排気量2,000cc)

※本市の消防団が使用していた消防車両



寄贈車両

3 寄贈について

「防火・防災に係る周知啓発活動」と「姉妹都市との支えあいおよび資源の有効活用」を目的として、公益のために使用されるようケソン市へ消防車両を寄贈したものです。

なお、消防車両自体は、ケソン市に消防車を贈る会が、輸送経路を確保の上、費用を負担し、令和6年度中にケソン市へ輸送します。

輸送後の車両は、ケソン市が、必要な改修を行ったのち供用します。



寄贈時の様子

(前列左から2人目)ケソン市 ジョイ・ベルモンテ市長、(前列左から3人目)向後 保雄会長

＜参考＞

1 フィリピン共和国・ケソン市の紹介

フィリピン諸島最大のルソン島中部に位置しています。首都マニラの北東に隣接し、政府関係機関やフィリピン国立大学などを要する旧首都で、マニラ首都圏内の都市（人口約296万人）です。

2 ケソン市との姉妹都市提携の経緯および交流

姉妹会議所関係を締結し交流を重ねてきた千葉青年会議所とケソン市のキャピタル青年会議所から、両市間の交流をさらに発展させるため、姉妹都市提携を結んで欲しい旨の申し出があり、これを受けて1972（昭和47）年に提携に至りました。

提携後は、青年会議所による交流のほか、ボーイスカウトやYMCA（キリスト教青年会）による青少年交流、国際文化フェスティバルでの文化交流、少年野球チームによるスポーツ交流など、多彩な分野での交流が行われてきました。

2024（令和6）年1月にはロウェナ・マカタオ（Ms. Rowena Macatao）市長公室長をはじめとするケソン市職員らがJETRO（日本貿易振興機構）千葉や公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー、千葉市役所を訪問しました。

問い合わせ先

【姉妹都市に関すること】

市民局市民自治推進部国際交流課 電話245－5017

【消防車両に関すること】

消防局総務部施設課 電話202－1646